



# 京都府における 官民データ活用推進計画について ～オープンデータ関連～

平成30年12月  
京都府 情報政策課

## 1. 京都府版官民データ活用推進計画の策定

- 新総合計画、新行革プランと連動して策定（2019年度）

## 2. オープンデータに関する京都府の取り組み

- 本研修の成果の確認
- 今後の取り組みの考え方

市町村共同で整備した京都自治体情報セキュリティクラウド内に設置したオープンデータカタログサイト「京都データストア」に、統合型GISデータをはじめとする各種データをオープンデータとして公開する取り組みを推進します。

オープンデータ取組済自治体 内閣官房IT総合戦略室資料  
※平成30年9月17日時点

順位	都道府県	取組済数 /市区町村数	市区町村 取組率 (%)
1	福井県	17/17	100
2	静岡県	26/35	74.3
3	神奈川県	18/33	54.5
4	岡山県	14/27	51.9
5	石川県	9/19	47.4
...			
32	京都府	2/26	7.7

本研修の成果：

市区町村取組率100%を達成

- 取組義務化への対応を迅速に完了
- その際、市町村共同化の成果蓄積を有効活用
  - 統合型GISデータのオープンデータ化
    - 政府推奨データセットへの順次対応
    - オープンデータ公開含めた業務フローの効率化
  - 京都自治体情報セキュリティクラウド上にサイト構築
    - セキュリティ水準とリソース有効活用を考慮

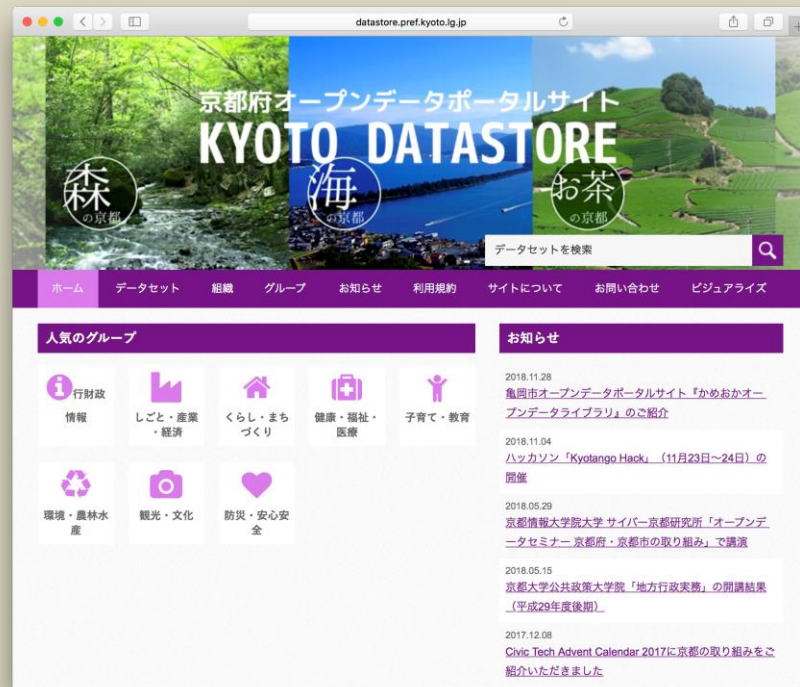
【今後のオープンデータに関する京都府の取り組みの考え方】

本研修の取り組み試行を踏まえ、京都府版官民データ活用推進計画（2019年策定予定）の一環として市町村とともに実施

- ① 京都データストアの整備と活用研修の実施
- ② オープンデータをはじめとするデータの利活用による地域課題解決スキーム提供
- ③ オープンデータ公開を通じた業務の効率化・標準化

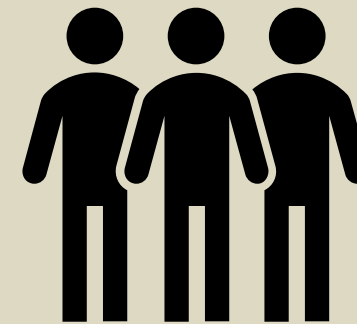
## ① 京都データストアの整備と活用研修の実施

オープンデータカタログサイト「京都データストア」の機能拡充とオープンデータ化支援研修の継続実施



### 京都データストアの機能拡充

- ・ 京都ならではのオープンデータ化
- ・ 公開作業の取り組みやすさ向上



開放資料  
勝手地域メンター

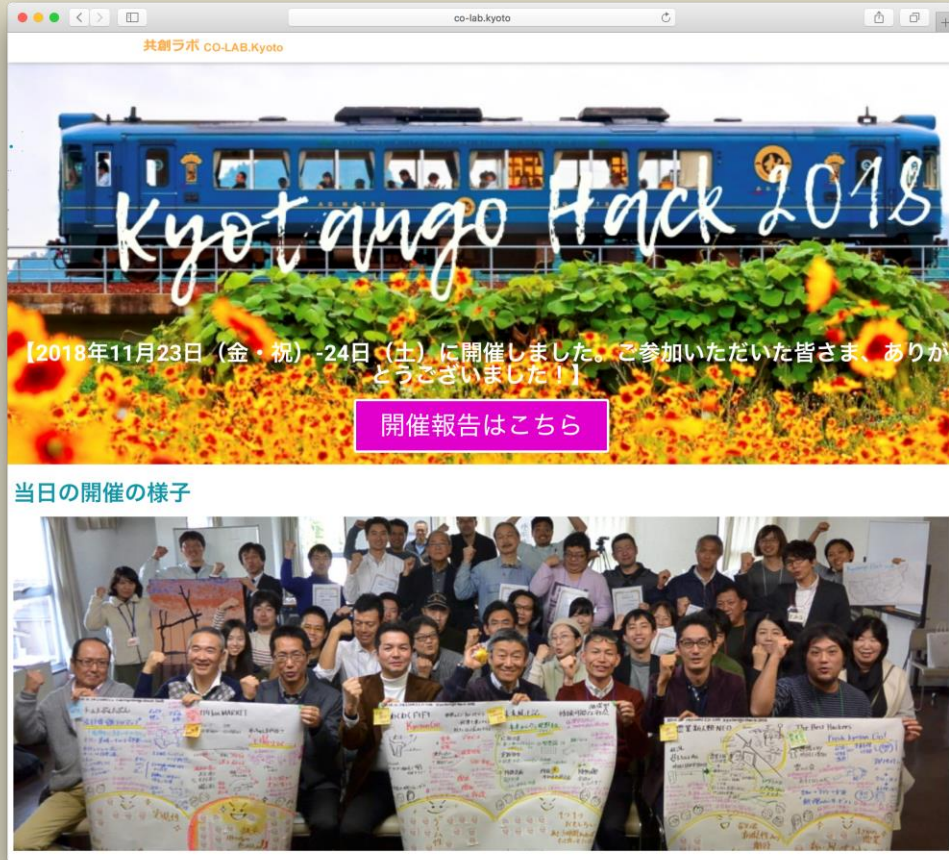
### オープンデータ化支援研修の継続

- ・ 「地域メンター」をはじめとする人的支援
- ・ データ利活用スキル向上と団体間連携



## ② オープンデータをはじめとするデータの利活用による地域課題解決スキームの提供

地域内外の多様な主体との共創による地域課題解決に取り組む市町村を募集します



<http://co-lab.kyoto/>

## 共創ラボ CO-LAB Kyoto

多様な主体による共創の基盤 = アクション・プラットフォーム

1. アイデアソン等の開催を通じた技術と各地域における課題のマッチング
2. 地域間連携のコミュニティ・人材の育成

**平成29年度**

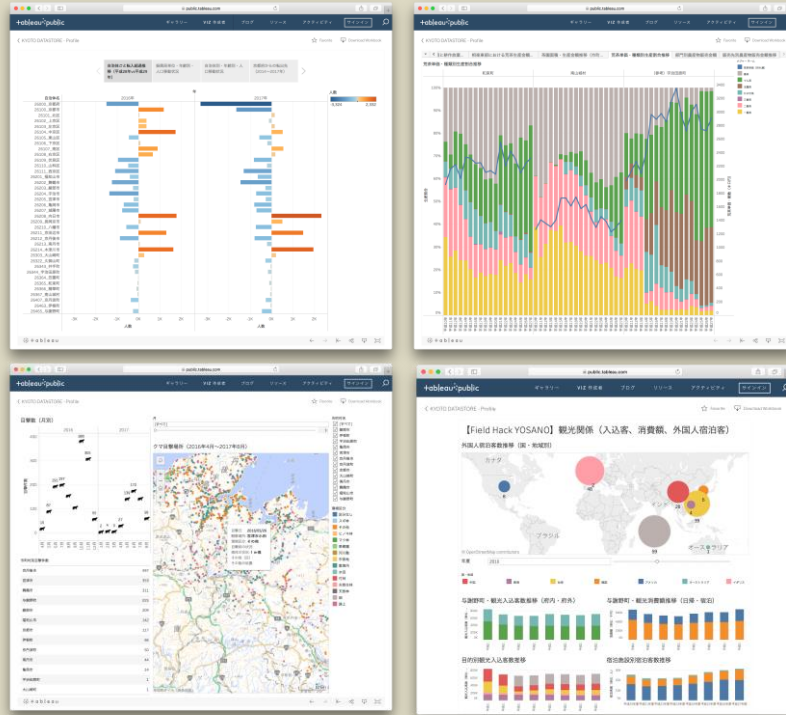
地方創生アイデアソン in 相楽東部

**平成30年度**

Kyotango Hack 2018

## ③ オープンデータ公開を通じた業務の効率化・標準化

オープンデータ公開のメリットは、自治体職員にも



### 地域見える化と課題解決

- オープンデータの共有による地域見える化

Before



After



### 業務の標準化

- 業務の自動化（RPA）や品質向上